

自然エネルギー利用による地球温暖化対策ビジネス戦略

総合情報学部 建築学科 西岡利晃
株式会社ヒロ 松野健治

Keywords : 地球温暖化防止、省エネルギー、排出権取引、-80 OKAYAMA

1. はじめに

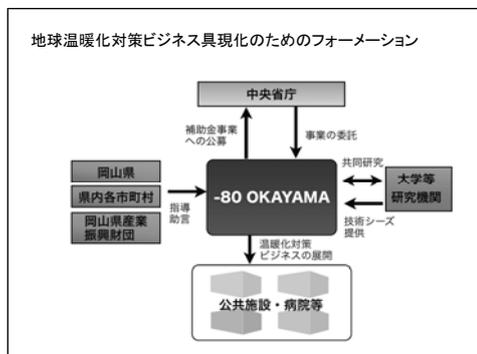
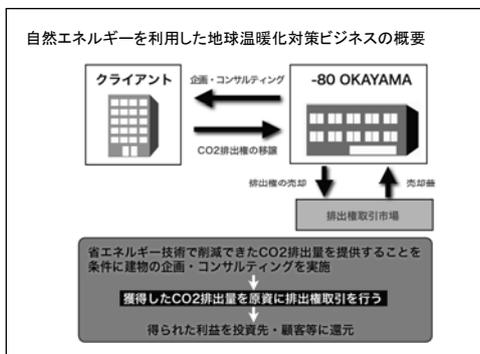
「地球温暖化防止・省エネルギー」は、産・学・官の三者が心をひとつにして推進していかなければ達成できない喫緊の課題である。

そこで、「温室効果ガス-80%」をキーワードに、岡山県・岡山県産業振興財団の推進する経営革新ネットワーク支援事業を起点とし、地球温暖化対策にかかる知見および技術を提供できる企業集団「-80 OKAYAMA」を構築して、「地球温暖化対策ビジネス」を展開していくことを提案する。

2. 概要と特徴

「自然エネルギー利用による地球温暖化対策ビジネス戦略」とは、省エネルギー技術を紹介して削減できたCO2排出量の移譲を受けることを条件に建築物の企画・コンサルティングを行い、獲得したCO2排出量を原資に排出権取引を行うことで得られた利益を投資先・顧客等に還元する、というビジネスモデルであり、下記の特長を有している。

- 1.国内において整備が進まない排出権取引市場への参画という新規性
- 2.省エネルギー技術によって得られるCO2排出権を原資にビジネスを行う独自性
- 3.従来技術に比べ圧倒的に省エネルギーである熱交換技術を軸とすることによる優位性



3. 適用例

省エネルギー技術の一例として、公協産業(株)と共同開発した「未利用エネルギーを利用した廃液処理装置」が挙げられる。これは製造工程から排出される廃液を、太陽熱等の再利用可能なエネルギーを熱源として分離濃縮を行うもので、CO2排出量を削減できる地球環境に優しい廃液処理技術として商品化が期待できる。

[関連特許]

「濃縮装置」(特願 2008-201209)

「熱交換装置」(特願 2008-78902)

